

第98回例会「手長エビ釣り」

2015年6月10日（水） 参加者16名



今年度、第2回目の例会を実施しました。今回は、昨年から始めた新企画の「手長エビ釣り」です。当初の予定日は雨の為、1週間延期しての例会です。天候が心配でしたが、梅雨の合間の晴天に恵まれ、絶好の釣り日和でした。場所は、阪神電車「淀川駅」から徒歩5分ほどの淀川河川敷で、参加者は16名でした。

9時半に淀川河川敷に全員集合した後、世話役さんから、エビ釣りの仕掛けの説明を受けました。今回、世話役の大西さん愛用の手作りの仕掛けを、参加者全員に参加賞として提供していただきました。手長エビの仕掛けは、あまりなじみのないものなので、エビ釣りを初めて経験する人は大変助かります。大西さんありがとうございました。

手長エビ釣りは、「たかがエビ、されど手長エビ」と言われるほど、奥の深い釣りです。手長エビは警戒心が強く、餌(今回はミズです)に食いついても、焦って竿を上げてしまうとバラシます。エサに食いついてから、釣り上げるまでの微妙なやり取りが、手長エビ釣りの醍醐味です。初めての方は、世話役さんから、いろいろ指導をしてもらい、失敗を重ねながら、何とか釣れるようになりました。

梅雨の時期にも関わらず、良い天気にも恵まれ、淀川の河川敷からの景色を眺めながら、和やかな雰囲気でも手長エビ釣りを楽しむことができました。初めての人でも10匹程度は釣れ、平均20匹程度を釣り上げました。最高は、ベテランの大西さんで、40匹でした。15時に納竿し、釣り上げた手長エビをお土産に帰路につきました。

＜本日の釣果＞

手長エビ 1人平均10～20匹、最高は40匹でした。



河川敷広場に、全員集合です



参加賞の仕掛けの説明を受けました



手長エビは、岩陰を主に攻めます



釣れました！



今回、一番の大物の手長エビです



外道ですが、大きいハゼが釣れました



釣りよりも、スケッチに夢中??



クーラー、一杯のお土産です



一日、楽しい釣りができました



皆様、参加ありがとうございました

今回の世話役は、長野さん、大西さんをお願いしました。大変御苦労さまでした。次回の例会は、一泊二日の舞鶴湾でのキス釣りの予定です。

文責・HP担当；佐藤和夫